

動物の規範性研究に関する概念的・方法論的検討

三輪 尚毅 (Naoki Miwa)

京都大学文学研究科

規範心理学 (Norm Psychology) は、主に人間の規範認知のプロセスを探求する学際領域である。近年、規範の広範さや多様性を受けて、規範的行動に注目が集まっている。たとえば Heyes (2024) は、生得主義者による規則ベースのアプローチを批判し、規範心理学の説明対象を行動ベースで特徴づける新たな枠組みを提唱した。また、認知的・進化論的転回に伴い、規範心理学を動物に拡張する試みも行われている。Andrews らは、動物における規範性研究の枠組みを構築するにあたって、Heyes とは違う形で、認知的条件を除去した規範的行動の定義 (Normative regularity, Westra and Andrews 2022) を導入する。彼女らは、規範性の認知的基盤がいまだ特定されていない現状や、規範的行動が多重実現されている可能性を考慮して、何らかの認知能力を行動の説明項として措定するのではなく、説明すべき対象を行動面のみによって画定する (Westra et al. 2024)。このアプローチにより、規範性の候補となるあらゆる動物行動を発見したうえで、行動の基盤となる認知能力や社会的要素の集合を特定する、という手順が大まかな方針となっている (Andrews et al. 2024)。

動物の規範性をめぐる上記の提案に対しては、規範性の行動面と認知面を別個に検討することへの概念的な懸念と、規範性に関する仮説はどのような手法でテストできるのかという方法論的問題を提起できる。たとえば Sánchez (2024) は、動物の規範性研究を理論構築の実践とはみなせないと論じる。彼によると、比較認知研究における理論構築の実践には、機能分析による認知能力の説明、種間比較を通じた社会生態学的要因の解明、発見法的価値の所有という三つの特徴があるが、現状の規範性研究の枠組みはこれらすべての点において不十分だという。

本発表では、Sánchez の批判的分析がある程度支持できることを明らかにしたうえで、動物の規範性研究が進むべき方向性を検討する。ここでは (1) Sánchez が挙げる特徴を持つような研究を実践する、(2) 認知的基盤を考慮せず行動のみによる理論構築に徹する、という二つの方向性がありうるが、以下では特に (1) に焦点を当てて論じる。

動物の規範性研究が理論構築の特徴を持たないのは、Sánchez が示唆するように、「規範性」という概念の対象とする範囲が過度に広いことによる。そこで、「規範性」概念を複数の下位概念へと分割し、その各々について方法論を確立することで、上記三つの特徴を持つような研究実践を目指すべきだと考える。一つの事例として、ここでは規範的感情に焦点を当てた研究を考える。こうした試みは、実際に比較認知研究で提案されてきており、適切な理論構築の実践として評価できるだろう。

文献

- Andrews, Kristin., Fitzpatrick, Simon. and Westra, Evan. 2024. Human and Nonhuman norms: a dimensional framework. *Philosophical Transactions of the Royal Society B* 379.
- Heyes, Cecilia. 2024. Rethinking Norm Psychology. *Perspectives on Psychological Science*. 19(1) pp12-38.
- Sánchez, Nicolás. 2024. Theory-construction in comparative cognition: assessing the case of animal normativity. *ArtefaCToS*. 13(1) pp255-77.
- Westra, Evan. and Andrews, Kristin. 2022. A pluralistic framework for the psychology of norms. *Biology&Philosophy* 37(5) pp1-30.
- Westra, Evan., Fitzpatrick, Simon., Brosnan, F. Sarah., Gruber, Thibaud., Hobaiter, Catherine., Hopper, M. Lydia., Kelly, Daniel., Krupenye, Christopher., Luncz, V. Lydia., Theriault, Jordan. and Andrews, Kristin. 2024. In search of animal normativity: a framework for studying social norms in non-human animals. *Biological Reviews*. 99(3) pp1058-74.